

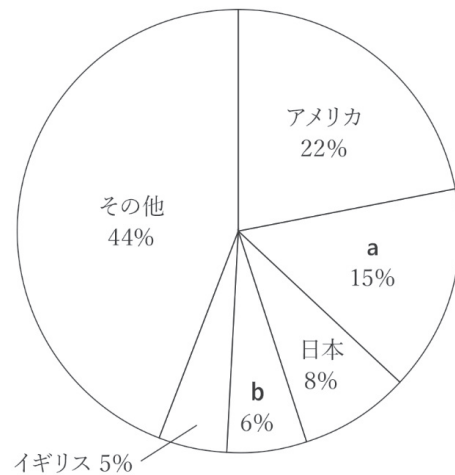
2025年度 志學館中等部 入学試験問題見本 社会

1 国際連合について、次の問いに答えなさい。

問1 次の(1)～(3)の文中の下線部が正しい場合は○を、誤っている場合は正しい数字を解答らんに記入しなさい。

- (1) 国際連合は、1945年10月に15カ国が参加して発足しました。
(2) 2024年12月時点では、193カ国が国際連合に加盟しています。
(3) 日本は、1951年に国際連合に加盟しました。

問2 国際連合では、経済、社会、文化、環境、人権などの分野でさまざまな機関が活動しており、その活動は、加盟国からの分担金を中心にまかなわれています。次の円グラフは、国連分担金の国別割合を表したものです。グラフ中の **a**・**b** に該当する国の組み合わせとして正しいものを、次の **A**～**ク** のうちから1つ選んで、記号で答えなさい。



- A** a：ドイツ b：フランス **イ** a：フランス b：ドイツ
ウ a：ドイツ b：中国 **エ** a：中国 b：ドイツ
オ a：中国 b：インド **カ** a：インド b：中国
キ a：インド b：フランス **ク** a：フランス b：インド

問3 1971年に国際連合で採択された「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」(通称ラムサール条約)に、日本で最初に登録された場所はどこですか。解答らんにしたがって答えなさい。

問4 2015年に、「国連気候変動枠組条約締約国会議(通称COP)」で合意されたパリ協定の説明として正しいものを、次の **A**～**エ** のうちから1つ選んで、記号で答えなさい。

- A** 野生動植物の一定の種を過度に国際取引に利用しないことを定めた。
イ オゾン層の保護を目的とした国際的枠組みを定めた。
ウ 途上国を含むすべての参加国が温室効果ガスの削減目標を定めるようにした。
エ 有害廃棄物の国境を越えた移動やその処分を規制することを定めた。

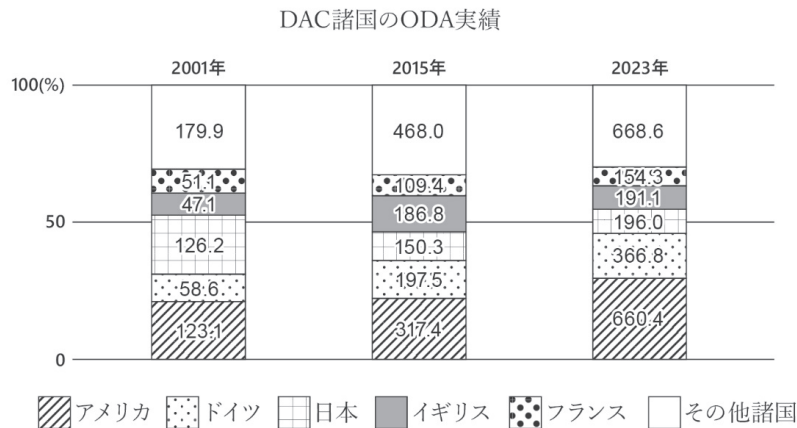
問5 次の文章は、2015年9月国際連合で採択されたSDGsについての説明文です。空らんにあてはまる適切な語句・数字を、(**a**) は漢字4字で、(**b**)、(**c**) は数字でそれぞれ答えなさい。

SDGsは、すべての人々にとってよりよい、より(**a**)な未来を築くために、貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。そのために、(**b**)年を達成期限とする(**c**)のゴール(目標)、169のターゲット、および、その進展を評価するための指針を持つ包括的な目標です。

問6 SDGsのゴール(目標)の1つに「つくる責任 つかう責任」があります。この目標が掲げているターゲットの内容として最も適切なものを、次の **A**～**エ** のうちから1つ選んで、記号で答えなさい。

- A** 廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
イ あらゆる場所におけるすべての女性および女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
ウ すべての子どもが男女の区別なく、適切かつ効果的な学習成果をもたらす、無償かつ公正で質の高い初等教育および中等教育を修了できるようにする。
エ 有害化学物質、ならびに大気、水質および土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。

問7 次のグラフは先進国のODA(政府開発援助)の支出総額(億ドル)の実績を表したものです。グラフから読み取れる内容として誤っているものを、次の **A**～**エ** のうちから1つ選んで、記号で答えなさい。



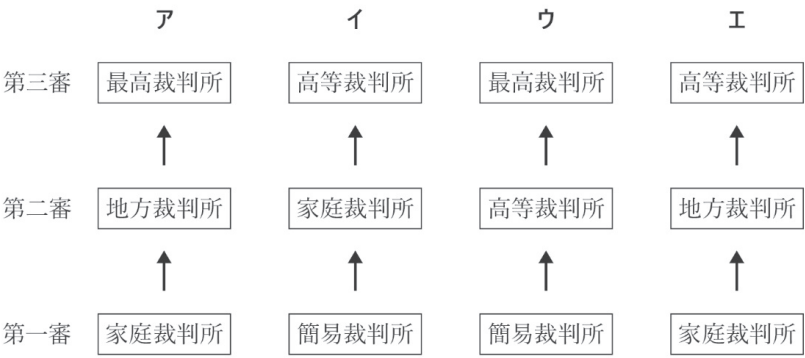
※DAC(開発援助委員会)とは、アメリカを中心とする先進国38カ国からなるOECD(経済協力開発機構)の下部組織。

- A** 2023年の支出総額は、2001年の支出総額の約4倍に拡大している。
イ 日本は、2001年より2023年の方が支出総額は増えているが、全体に占める割合は下がっている。
ウ 2001年と2015年を比べると、アメリカ、ドイツ、日本、イギリス、フランスのいずれの国も支出総額は増加している。
エ 2001年、2015年、2023年の3カ年とも、全体に占める割合はアメリカが1位である。

2 裁判所について、次の問いに答えなさい。

問 1 同じ事件について 3 回まで裁判を受けることができる三審制が採用されています。三審制の目的について 25 字以内で答えなさい。

問 2 三審制の流れを正しく表しているものを、次のア～エのうちから 1 つ選んで、記号で答えなさい。



問 3 日本国憲法第 78 条では、「裁判官は、裁判により、心身の故障のために職務を執ることができないと決定された場合を除いては、公の弾劾によらなければ罷免されない。(以下省略)」と定められています。「公の弾劾」とは第 64 条に定められている「弾劾裁判所」のことです。この弾劾裁判所を設置する機関はどこですか。 ※「罷免（ひめん）」：職務をやめさせること

問 4 最高裁判所の裁判官が、その職責にふさわしい者かどうかを、有権者が投票で決める制度を何といますか。漢字 4 字で答えなさい。

問 5 次の文章は、2009 年 5 月にスタートした裁判員制度についての説明文です。文中の空らんには当てはまる適切な語句・数字をそれぞれ答えなさい。

裁判員制度とは、有権者からくじで選ばれた（ a ）名の裁判員が、3 名の（ b ）といっしょに、刑事裁判の第一審に加わり、被告人が本当に悪いことしたのか、悪いことをしたならどういう罰にするかを決めるしくみです。

問 6 昨年の 9 月、一度は死刑が確定された後、再審請求が受け入れられ、事件発生から 58 年経って無罪判決が出された裁判がありました。無実なのに有罪とされることを何といいますか。解答らんにしたがってひらがな 2 文字で答えなさい。

3 以下の記事を読んで次の問いに答えなさい。

2024 年 9 月 21 日に記録的な大雨となった①石川県能登地方では、各地で川の氾濫や土砂崩れが発生しました。多くの建物が浸水被害を受け、避難者も 500 人に達しようとしています。（ X ）で被災した人々が暮らしている仮設住宅団地でも床上浸水の被害が発生しており、（ X ）で被災した上に更に大雨による被害も受け、再び避難所暮らしを余儀なくされるという二重被害が発生しています。避難生活を続ける被災者には②高齢者が多く、避難所生活では健康面も懸念されるため、石川県は仮設住宅団地の復旧に力を入れ、年内には再び入居できるようにする方針です。

問 1 文章中の下線部①について、この場所を地図 1 中のア～エから選んで記号で答えなさい。

問 2 文章中の（ X ）に入る災害の種類を入れなさい。

問 3 文章中の下線部②について、なぜこの地域には高齢の人が多いのか説明しなさい。

問 4 下の 1～6 の写真には、さまざまな災害に対する備えが写っています。災害の種類はア～カのいずれかで、写真は地図 1 中の A～F のいずれかの場所で撮影されたものです。1～6 の写真に係る災害の種類と撮影された場所を、それぞれ記号で答えなさい。なお、同じ記号は 1 度ずつしか使えません。



ア 水害 イ 土砂災害 ウ 豪雪 エ 地震 オ 台風 カ 火山災害

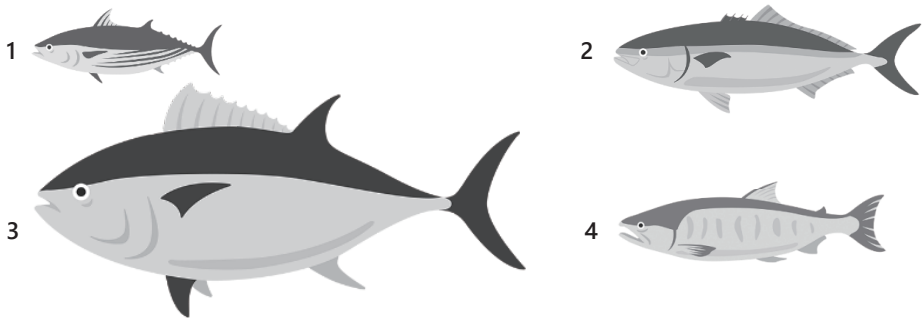


地図 1

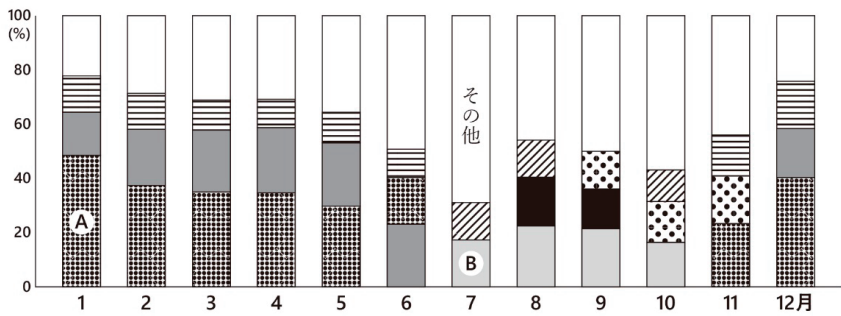
4 スマート君は学んだことのまとめとして、全国の農林水産業、工業などが盛んな場所や国土についての問題点を示した**地図 2**を作成しています。この地図に関して次の問いに答えなさい。

問 1 自動車生産工場がある場所に●印をつけたのですが、誤って違う場所にも印をつけてしまいました。その場所を**地図 2**中の**ア～オ**から1つ選んで、記号で答えなさい。

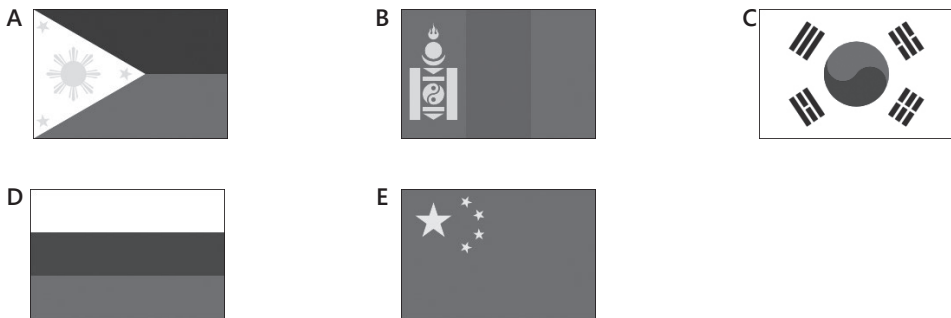
問 2 魚が多く水揚げされている地域に★印をつけたのですが、もっとわかりやすくするためにその地域で比較的多く水揚げされている魚の絵も貼りつけることにしました。**地図 2**中の**カ～ケ**の場所に貼りつける絵は以下の1～4のいずれかです。**キ・ケ**に貼りつける絵をそれぞれ選んで、番号で答えなさい。



問 3 東京卸売市場にトマトを多く出荷している都道府県に◆印をつけました。下のグラフは月別の出荷量の都道府県別割合を示したのですが、同じ模様は同じ都道府県を示しています。グラフの**A・B**の都道府県を**地図 2**中の**サ～チ**からそれぞれ選んで、記号で答えなさい。



問 4 日本の国土が他国に不法に占拠されている状態の場所に、占拠している国の国旗を貼りつけたいのですが、その場所を**地図 2**中の**ハ～ホ**から選び、また国旗を**A～E**から選んで、「ハ-A」のように全ての場所を解答用紙に記入しなさい。



問5 現在稼働している原子力発電所（定期検査で停止中を除く）に▲印をつけたのですが、誤って稼働していない所にも印をつけてしまいました。その場所を地図2中のナ～ノから1つ選んで、記号で答えなさい。



地図2

5 2025年は、太平洋戦争が終了してから80年になります。次の歴史上の戦争・争いなどに関する各文A～Hを読んで、次の問いに答えなさい。

A ヨーロッパを中心に起こった戦争であったが、日本も参戦し、戦勝国となった。この戦争中に日本は好景気となったが、終わるころには①米の値段があがり、人々による民衆運動が起きた。

B この争いは将軍のあとつぎ問題をきっかけに、京都を中心に起こった。10年以上続き、京都の町は荒廃した。その後の日本は、②幕府の力が弱まり、各大名が自分の領地を守るために争いあう時代になった。

C 当時の政治を独占していた蘇我氏がのちの天智天皇である（ a ）らによって倒された。（ a ）らは中国から帰国した留学生らとともに、天皇を中心とする国づくりをすすめる新たな改革を始めた。

D この戦争は、新政府の政策に不満をもつ、特に鹿児島を中心とした士族が起こしたものである。新政府軍によってしずめられたが、このあと、武力による反乱はなくなり、③言論で主張する時代に変わっていくことになる。

E （ b ）の死後、多くの大名を味方につけた徳川家康は、この戦いで勝利したあと、江戸幕府を開いた。④江戸時代は、将軍の強い権力のもと、社会・経済が発展し、安定した時代が続いた。

F 朝鮮での内乱をきっかけに、日本と清による戦争が始まった。この戦いに勝利した⑤日本は清と下関条約を結んだが、ロシアとの対立を深めるきっかけともなった。

G ⑥アメリカとソ連の対立をきっかけに、朝鮮半島で戦争が始まった。これをきっかけに日本では【 X 】の前身となる組織が作られ、またその後の高度経済成長が始まることになった。

H この争いをきっかけに、平氏が源氏の力をおさえて政治の中心になっていったが、⑦平氏が政治を独占するようになったため、貴族や武士などの間で不満が高まるようになった。

問1 （ a ）・（ b ）に当てはまる人名を正しく答えなさい。

問2 文Aの戦争の前後のころについての説明として誤りのあるものを、次のア～エから1つ選んで、記号で答えなさい。

- ア この戦争の始まる前に、国際連盟がつけられ日本も参加した。
- イ 平塚らいてうらによる女性運動がおこった。
- ウ 小村寿太郎外務大臣のときに、日本の関税自主権が確立した。
- エ 関東大震災がおこり、多くの犠牲者がでた。

問3 下線部①について、この運動を何といいますか。

問4 文Bの争いの名称を答えなさい。

2025年度 志學館中等部 入学試験問題見本 社会

問5 下線部②について、この時代を戦国時代といますが、この時代についての説明として誤りのあるものを、次の**ア～オ**からすべて選んで、記号で答えなさい。

- ア 各地の戦いで鉄砲が使用されるようになった。
- イ 日明貿易が始まり、北山文化が栄えた。
- ウ 多くの文化人が地方へ移り住み、地方での文化が栄えた。
- エ キリスト教を信仰する大名や南蛮貿易を行う大名があらわれた。
- オ 幕府は一国一城令を出し、大名を管理しようとした。

問6 文**C**の改革をきっかけに、日本は中国にならった律令国家にかわっていきます。これに関して、次の各問に答えなさい。

(1) 律令国家の時代の日本に関する説明として正しいものを、次の**ア～オ**からすべて選んで、記号で答えなさい。

- ア 鑑真が来日し、唐招提寺を開いた。
- イ 遣隋使を派遣し、中国の制度や文化を導入した。
- ウ 聖武天皇により、国分寺や東大寺の大仏が造られた。
- エ 「古事記」や「日本書紀」がつくられた。
- オ 農村部では、二毛作が行われるようになった。

(2) 藤原京や平城京では、下のような木の札が数多く出土しており、これらの多くには、「住所・人名・各地の特産品・数量」が書かれています。なぜ日本各地の地名などが書かれた木の札が藤原京や平城京で見つかっているのでしょうか。その理由を、これらの木の札の名称を答えながら、次の語句を使って、35字以内で説明しなさい。

語群 【 調 都 荷札 】

省略

問7 文**D**の戦争の名称を答えなさい。

問8 下線部③について、このころの様子を表わすものを、次の**ア～I**から1つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 大都市では、人形浄瑠璃や歌舞伎など、町人たちが中心となって新しい文化を生み出していった。
- イ 経済発展の一方で、空気や水などの環境が汚染され人々の生命や健康が害される公害問題がおこった。
- ウ 各地で起こった憲法制定や国会開設を求める動きに対し、政府は様々な法律を作って厳しく取り締まった。
- エ 人々の意見を参考にするために、目安箱が設置されるなど、政治改革が進められた。

問9 下線部④について、次の各問に答えなさい。

(1) 次に挙げる資料**ア～I**は、江戸時代に出された法令です。これらを出された順に並べ替え、記号で答えなさい。なお、資料は読みやすく、現代語に直しています。

- ア 下田・函館の2つの港は、水や食料・石炭など不足したアメリカ船が入ってくることを許す・・・
- イ 大名たちが、国元と江戸を交替で住むように定めるものである。毎年4月に江戸へ来ること・・・
- ウ 私慶喜が考えるに・・・(中略)・・・昔からの古い習慣を改め、政権を朝廷に返還し広く議論して、心を一つに協力していこう・・・
- エ イギリス船が最近長崎で乱暴したり、各地に食料などを求める外国船が多くなっている。(中略)もともとヨーロッパやアメリカの船はキリスト教の船だから、これからは日本のどこにそれらが来ても、有無を言わず打ち払いなさい・・・

(2) 江戸時代後半に、生活に苦しむ人々を救おうとしない役人たちの姿勢を批判して、大阪で反乱を起こした人物は誰ですか。

問10 下線部⑤について、なぜ日本はロシアとの対立を深めることになったのでしょうか。次の【資料Ⅰ】・【資料Ⅱ】を読んで、40字以内で説明しなさい。なお、資料は読みやすく、現代語に直しています。

【資料Ⅰ】下関条約（1895年4月17日）

- 一、 清は朝鮮が完全な独立した国であることを認める。
- 二、 清は次の地域を日本に渡す
 - ① 遼東半島
 - ② 台湾とその付近の小さな島々
 - ③ 澎湖諸島（ほうこしょとう、台湾近くの島々）
- 三、 清は日本に賠償金を支払うことを約束する

【資料Ⅱ】ロシアから日本外務省への手紙（1895年4月23日）

ロシア政府は、下関条約についてよく調べてみました。そのうち遼東半島を日本が所有することは、清の都を危うくするだけでなく、朝鮮の独立も名ばかりとなってしまいます。東アジアの永久の平和のためにも、ロシア政府は日本政府に、遼東半島の領有を放棄することを勧告します。

問11 下線部⑥について、この対立では、実際にはアメリカとソ連が戦火を交えることはありませんでした。この対立を何といいますか。漢字2字で答えなさい。

問12 【 X 】に当てはまる語句として正しいものを、次の**ア～I**から1つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 環境省
- イ 自衛隊
- ウ 国際連合
- エ 全国水平社

2025年度 志學館中等部 入学試験問題見本 社会

問13 下線部⑦について、これに関係する文として正しいものを、次のア～エから1つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 平氏は神戸の港を中心に中国との貿易を盛んにするため、遣唐使をたびたび派遣した。
- イ 平氏は娘を天皇のきさきにし、その子を天皇にするなど、藤原氏と同じような方法で権力をつけていった。
- ウ 平氏は主に東国の武士たちの多くを従えながら、勢力を拡大していった。
- エ 平氏は、「この世をばわが世とぞ思うもち月の欠けたることもなしと思えば」といわれるほど栄華を極めた。

2025年度 志學館中等部 入学試験 解答用紙 【社会】

1

問1	(1)	(2)	(3)	
問2	問3	湿原		問4
問5	a		b	c
				問6
				問7

2

問1									
問2		問3		問4					
問5	a		b			問6			罪

3

問1		問2		
問3				
問4	1	種類	場所	2
	4	種類	場所	5
				6

4

問1		問2	キ		ケ		問3	A		B	
問4							問5				

問1	a	b		問2	
問3			問4	問5	
(1)					
問6		(2)			
問7			問8		
問9 (1)	→	→	→	(2)	
問10					
問11		問12	問13		

受験番号		名前			得点	
------	--	----	--	--	----	--

1									
問1	(1)	51	(2)	○	(3)	1956			
問2	工	問3	釧路		湿原	問4	ウ		
問5	a	持	続	可	能	b	2030	c	17
		問6	ア	問7	エ				

2									
問1	裁判のまちがいを防ぎ、人権を守るため。(19字)								

問2	ウ	問3	国会		問4	国民審査			
問5	a	6	b	裁判官	問6	えん罪			

3															
問1	イ		問2		地震										
大都市から離れた半島部で雇用が少なく、 多くの若者は他の地域に出ていくため。															
問3															
問4	1	種類	イ	場所	C	2	種類	オ	場所	F	3	種類	ア	場所	B
	4	種類	エ	場所	D	5	種類	カ	場所	E	6	種類	ウ	場所	A

4									
問1	エ	問2	キ	3	ケ	1	問3	A	チ
問4	ハ-D エ-C				問5	ナ	サ		

5									
問1	a	中大兄皇子	b	豊臣秀吉	問2	ア			
問3	米騒動		問4	応仁の乱	問5	イ・オ			

問6	調を都へ運ぶとき、木簡	を品物につけらる荷れと	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。	を品物につけたから。
----	-------------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

受験番号	名前	得点